



木曽おもちゃ美術館
KISO TOY MUSEUM

(仮称)

2022年夏 開館予定

※当チラシに使われている写真は全てイメージです。



おもちゃと遊びで木曽の魅力を伝えるボランティアスタッフ



おもちゃ学芸員養成講座
KISO TOY CURATOR



「おもちゃ」×「ふるさと体験」×「木工」
木曽の魅力を伝えるおもちゃ美術館

雄大にそびえる御嶽山の麓、大自然と文化遺産に恵まれ、古くから関所の町として政治・経済・文化を中心に栄えてきた長野県木曽町。その魅力をより多くの観光客に伝え、地域の方々と共に支え、創る「木曽おもちゃ美術館(仮称)」を設立いたします。木曽の木材をふんだんに使い、多種多様な木のおもちゃや遊びを体験できる館内で、おもちゃと遊びの魅力を伝えるボランティアスタッフ「おもちゃ学芸員」の募集をします。

受講生募集!

第1期
2021年

7月31日(土)・8月1日(日)

第2期
2021年

11月9日(火)・10日(水)

※1日目: 13:00~16:00、2日目10:00~16:30での開催

※各回共に定員30名での開催。定員になり次第締め切りますが3期・4期の開催も計画しております。

●主催: 木曽町 ●共催: 認定NPO法人芸術と遊び創造協会、東京おもちゃ美術館
●協力: NPO法人ふるさと交流木曽

この事業は「長野県地域発元気づくり支援金」を活用し実施します。

おもちゃ学芸員とは？

お客様にワクワクとドキドキを伝える
「おもちゃ」と「遊び」の伝道師です。



「木曽おもちゃ美術館（仮称）」は、おもちゃや遊びを通してその魅力を伝え、全世代が木曽の木を丸ごと体感できる美術館として誕生します。そこで、国産材の木のおもちゃをはじめとする、さまざまな優良なおもちゃとお客さまを繋ぐ架け橋として、おもちゃと遊びの案内人となっていただく「おもちゃ学芸員」を募集します。おもちゃの使い方や、お客様に館内の説明をするだけでなく、木曽の豊富な自然や文化を伝える伝道師として活躍いただける方、何よりも子どもと接するのが好きな方のご応募をお待ちしております。

▼おもちゃ学芸員養成講座の様子



全国の姉妹おもちゃ美術館で
約**700**名のおもちゃ学芸員が
活躍しています！

※姉妹おもちゃ美術館に関しては
裏面をご参照ください。

木曽おもちゃ美術館
(仮称)

赤ちゃんから高齢者まで
木をまるごと体感できる美術館が木曽町に誕生！

木曽おもちゃ美術館（仮称）は、現在の「ふるさと体験館きそふくしま」の校舎をリニューアルして設立されます。この施設は、全国に「姉妹おもちゃ美術館」を展開する、東京おもちゃ美術館の総合監修の元に設立され、現在ふるさと体験館きそふくしまにて展開している、さまざまな体験メニューに加えて、より楽しく、より多くの親子の笑顔を生み出すさまざまな木のおもちゃや遊びを展開し、木曽の文化伝達・木工振興などを町内はもちろん、幅広く町外まで広めていくことを目的としています。

木の魅力を伝えるさまざまな遊び & 演出

木曽おもちゃ美術館（仮称）」は、旧黒川小学校の校舎に加え、現在の管理棟や体育館も活用し、さまざまな遊び・体験を提供します。例えば体育館内には、ヒノキの薫る木質空間でじっくり遊べる「赤ちゃん木育ひろば」、地産地消の美味しい食事が食べられる「ミュージアムカフェなど、1日中いても楽しめ、また多様な方法で木や地域文化の魅力を知ることができる、そんな施設を目指し整備を進めています。



おもちゃ学芸員養成講座 内容（一部紹介）

■おもちゃ美術館総論

おもちゃ美術館が大切にしていることや、おもちゃ学芸員の役割について学びます。

■おもちゃの遊び方実践

おもちゃ一つでもたくさんの遊び方、楽しみ方を生み出すにはコツがあります。おもちゃで遊びながら、いろいろな楽しみ方を学びましょう！

■手作りおもちゃ体験

紙コップや牛乳パックなど身近な材料で楽しめる手作りおもちゃを一緒に作ります。どんなおもちゃができあがるかお楽しみ！

■おもちゃと遊びの文化継承

日本の伝承遊びやわらべうた遊びの大切さを体験を通して学びます。

■木のおもちゃと遊び、「木育」について

木曾町ならではの木のおもちゃの魅力とは？「木のあ暮らし」を目指す「木育」の意義など、木曾町の目指すビジョンと遊びの関係性を学びます。

■木のおもちゃの魅力について

プラスチック製のおもちゃには無い、木のおもちゃが持つ魅力とは？日本の森林の現状なども考えながら学びます。

おもちゃ学芸員 活動を楽しむ 4つのポイント

特技を生かす活躍の場

こま、けん玉など、ご自身の特技を生かし、皆さんそれぞれが楽しんで活動いただけます。

同じ思いを持つ仲間との交流

学校でいうところの部活動のように、同じ趣味や特技や思いを持つ仲間と交流の機会が得られます。

生涯学習の学び舎

館内のおもちゃと遊びのスキルアップ講座など、さまざまな学びの機会をご用意いたします。

ライフスタイルに合わせた活動

生活リズムに合わせた活動ができるので、ご自身のペースで活動を深め、社会との繋がりを継続できます。

お申し込みから受講までの流れ

STEP1: お申し込み 下記をご確認の上、裏面のエントリーシートに必要事項をご記入の上、お申し込みください。

- 【活動条件】
- 18歳以上で人と接するのが好きで明るく元気な方。
 - 活動を通して木曾町の魅力の情報発信と地域活性化に貢献したい方。
 - おもちゃ美術館の目指す「多世代交流」や「木育」の理念にご賛同いただける方。
 - 月2回程度、おもちゃ美術館での活動に継続的に参加いただける方。

【受講料】 無料 ※活動前には、別途エプロン代¥2,500がかかります。

【お申込み】 郵送、FAX、申込フォーム、直接お持ち込みでのお申込みのいずれか（裏面参照）

【開催場所】 長野県木曾郡木曾町新開6959番地 ふるさと体験館きそふくしま
※万が一会場が変更になる場合は、事前にご連絡いたします。

STEP2: 受付の確認のご連絡

お申し込みの受付が完了しましたら、申込完了のご連絡をいたします。

STEP3: 受講票の送付

受講日の約2週間前に受講票の送付、当日プログラムの詳細案内、持ち物などのご連絡をさせていただきます。

STEP4: 講座受講・資格取得

STEP5: おもちゃ学芸員決起集会（エプロン授与式）

後日開催予定の「おもちゃ学芸員決起集会」にて、ユニフォームである赤いエプロンをお渡しさせていただきます。

受講申込日 ☒ チェックしてください

☐ 第1期: 2021年7月31日(土)・8月1日(日) ☐ 第2期: 2021年11月9日(火)・10日(水)

氏 名	ふりがな			(男 ・ 女)
生年月日 (西暦)	年	月	日生	(現在 歳)
住所	〒 ー			
連絡先	TEL :		携帯番号 :	
Eメール				
受講動機				

①郵送、FAX でのお申し込み

宛 先: 木曾町役場 企画財政課 企画係
おもちゃ学芸員養成講座 担当
郵送先: 〒397-8588 長野県木曾郡木曾町福島 2326 番地 6
F A X : 0264-24-3600

②フォームからのお申し込み

右記の QR コードから
必要事項をご入力の上、
送信ください。



東京おもちゃ美術館について ～広がるおもちゃ美術館～

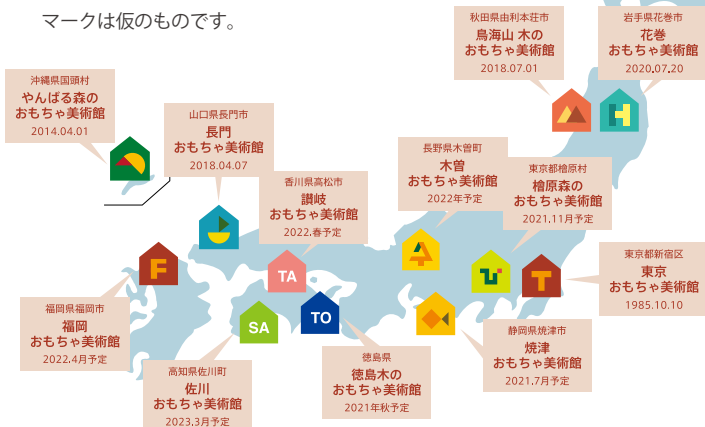
東京おもちゃ美術館 検索

T 東京おもちゃ美術館

東京おもちゃ美術館は、赤ちゃんからお年寄りまで豊かな出会いと楽しみを体感できるミュージアム。330名を超えるボランティアスタッフ「おもちゃ学芸員」をはじめ、地域の方など多くの方々と協力し、運営を進めています。また、2014年4月に沖縄県国頭村に「やんばる森のおもちゃ美術館」を設立し、今回の木曾おもちゃ美術館(仮称)は、第11館目のおもちゃ美術館として、木曾の文化と自然の魅力をもっと多くの方に知っていただけるよう、上記美術館設立および運営のノウハウを活かしていければと考えています。

<http://www.goodtoy.org/ttm>

全国に広がる「姉妹おもちゃ美術館」
※開館前のおもちゃ美術館の名称は全て仮称、
マークは仮のものです。



HPでも情報発信中

木曾おもちゃ美術館

検索

木曾おもちゃ美術館(仮称)の情報は、webサイトでもご確認いただけます。
また各種SNSにて情報を発信してまいりますので、そちらも併せてご確認ください。



本誌に掲載されている内容に関しては
右記のご連絡先までお問い合わせください。

木曾町役場 企画財政課 企画係 おもちゃ学芸員養成講座 担当
tel: 0264-22-4287 mail: seisaku@town-kiso.net